

聴いてみて！
コカリナの音色



はじめまして



周美さん

黒太郎さん

2017年11月 NYカーネギーホール

黒坂黒太郎

コカリナと歌のコンサート

とき：2018 **10月20日** (土) **PM2:00~3:30** (PM1:30開場)

ところ：**大和川酒造 昭和蔵ホール**

住所：喜多方市字寺町4761 電話：0241-22-2233

チケット 大人 1,500円
子ども (小・中・高) 500円

出演 黒坂黒太郎 コカリナ・ギター
矢口周美 うた・オートハープ
会津コカリナ愛好者

プログラム

- ・一本の樹
- ・木立をぬける風の音
- ・筑波山
- ・双葉町のクローバー
- ・ありがとう
- ・故郷の古い家
- ・浜辺の歌
- ・鳥の歌
- ・ほんとうの空の村
- ・涙と希望の村
- ・空

曲目は、変更することがあります。



主催：黒坂黒太郎コカリナコンサート実行委員会
後援：特定非営利活動法人 日本コカリナ協会
喜多方市教育委員会

問合わせ先

実行委員長 田中宗男 Mail:ms2007@agate.plala.or.jp
TEL/FAX：0241-23-7793 携帯:070-5578-2651

会場案内

プロフィール



黒坂 黒太郎 (正文)

くろさか くろたろう (まさふみ)

1949年長野県上田市に生まれる。民俗学者・故宮本常一氏の激励を受け、全国各地を歩き環境や生活をテーマにした歌を歌い続ける。1995年、ハンガリーの民族楽器を楽器として精度の高いものに改良し「コカリナ」と命名。コカリナ奏者としてN響メンバーと共演するなどその第一人者として幅広く活躍している。

また、広島で被爆した木からコカリナを誕生

させ2001年国際平和シンポジウム(広島市主催)に招待され特別演奏。その被爆樹コカリナの音色はサントリーホールのラジオCMに起用され、2008年日本CMコンクール(ACC賞)でジャーナリスト大賞を受賞。カンヌ国際広告祭にも出品された。2010年、2012年、2014年とウイーン・楽友協会(黄金のホール)からの招聘で「コカリナコンサート」を開催。満席の観客のもと、大喝采を浴び、コンサートを成功させた。また、2017年11月には、ニューヨーク・カーネギーホールでコカリナコンサートを成功させた。

東日本大震災後は、被災松をコカリナにし、ゆかりのある子ども達にプレゼントする等の活動を行うなど、様々な災害被災地への支援活動を行っている。現在は、東京2020に向けて、国立競技場の伐採木からコカリナを製作し、演奏するプロジェクトに取り組んでいる。

矢口 周美 やぐち かねみ

和歌山県新宮市出身。現在、コカリナ奏者黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加。全国各地で年間100回のステージを踏んでいる。昭和の教育家・建築家として名高い西村伊作を描いた映画「ISAKU」及び、TBS系テレビ「日本で一番美しい森」でテーマ曲を歌う。TBS系「筑紫哲也NEWS23」に出演・演奏。アルバム「青のうた」発売時には、NHK「ラジオ深夜便」で特集が組まれた。東京紀尾井ホールや東京浜離宮朝日ホールなどでもりサイトを開催。成功させる。



切り取り線

コカリナは

- 木でできたとても小さな楽器
- 子どもから高齢者まで気軽にはじめられる楽器
- 音楽の敷居をぐっとさげしてくれる身近な楽器
- 森や木に感謝し、自然を愛する楽器
- 平和を願う人たちの楽器



会津に

コカリナサークル誕生

コカリナは、シンガーソングライターの黒坂正文(コカリナ奏者黒太郎)さんがハンガリーの木の笛をもとに改良をかさねて完成させた笛です。

1998年の長野冬季オリンピックの時、伐採されたイタヤカエデの木でコカリナを作ったことがきっかけとなり、全国に愛好者がひろがりました。

2017年7月に、会津にコカリナのサークルが生まれ、楽しく練習しています。(会員募集中)

会津で初めての黒坂黒太郎コンサートをぜひお楽しみください。

はじめまして ♥ 黒坂黒太郎コカリナコンサート チケット申込書 (TEL/FAX: 23-7793でも受け付けます)

なまえ		大人 枚 子ども 枚
住所		
でんわ		